

記載例

令和4年 月 日

岐阜県知事 様

岐阜県私立高等学校等奨学給付金受給申請書

※必須項

次の4点（家計急変により申請される場合は5点）を確認の上、□にレ点を付けてください。

- この申請書の記載内容は、事実に相違ありません。
- この申請書に虚偽の記載があった場合は、岐阜県の求めに従いその全額を即時返還します。
- 私は、岐阜県以外の都道府県に奨学給付金の申請を行っておりません。
- この申請の対象となる高校生等は、児童福祉法（昭和22年法律第164号）による児童入所施設措置費（見学旅費又は特別育成費（母子生活支援施設の高校生等を除く。））の支弁対象ではありません。

 申請後に年収見込額に変更があった場合は申し出ます。

岐阜県私立高等学校等奨学給付金の受給を申請します。

申請者住所等	〒500-8570 岐阜市藪田南2-1-1 TEL (××) ××-××××	ふりがな ぎふ たろう	申請者氏名 岐阜 太郎
高校生等との関係	親権者・未成年後見人・未成年後見人である里親・主たる生計維持者・生徒本人・その他（ ）		

【対象となる高校生等について】（対象となる高校生等ごとに申請書を作成してください。）

ふりがな	ぎふ じろう	生年月日	昭和 平成 14年 5月 ×日	
氏名	岐阜 次郎			
在学する学校	学校の名称	私立××高等学校		
	学校の種類・課程・学科	全日制・普通科		
	学校の所在地	岐阜 都道府 岐阜 区町村 ××××		
在学期間	令和3年4月1日 ~ 令和 年 月 日	学年	3	
過去の高等学校等における在学期間	学校名 岐阜県立〇〇高等学校	平成31年4月1日 ~令和3年3月31日	学校の種類・課程・学科 全日制・普通科	在学中に給付金を受給した回数 なし 1回 2回 3回 不明 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	学校名 立	年 月 日 ~ 年 月 日	学校の種類・課程・学科	在学中に給付金を受給した回数 なし 1回 2回 3回 不明 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

【扶養親族の状況について】（非課税世帯のみ記入してください。）

※県給付金の支給を受ける年度の7月1日現在において、当該世帯に上記の高校生等以外に15歳（中学生を除く。）以上23歳未満の扶養されている兄弟姉妹がいる場合には、記入してください。

続柄	氏名	生年月日	職業・学校名学年等	今年度の給付金の申請の有無	課程	備考	
扶養親族の状況	兄	岐阜 一郎	H12.6.×	アルバイト	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 通信制 <input type="checkbox"/> 専攻科 <input type="checkbox"/> 上記以外	
	弟	岐阜 三朗	H15.7.×	私立××高校2年	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 通信制 <input type="checkbox"/> 専攻科 <input type="checkbox"/> 上記以外	
					<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 通信制 <input type="checkbox"/> 専攻科 <input type="checkbox"/> 上記以外	
					<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 通信制 <input type="checkbox"/> 専攻科 <input type="checkbox"/> 上記以外	

【保護者等(専攻科の場合は生計維持者)の収入の状況について】(該当する口にレ印を付けてください。)

(1) 生活保護法(昭和25年法律第144号)第36条の規定による生業扶助(高等学校等就学費)を受給していることが分かる証明書を提出します。

生業扶助(高等学校等就学費)を受給していることが分かる証明書

(2) 次の者の証明書類を提出します。

①	<input checked="" type="checkbox"/>	親権者(両親)2名分
②	<input type="checkbox"/>	親権者1名分(親権者が、一時的に親権を行う児童相談所長、児童福祉施設の長である場合は、その者を除く。) ・離婚、死別等により親権者が1名の場合、 ・親権者が存在するものの、家庭の事情によりやむを得ず、親権者の1人の証明書類を提出できない場合 等 ・(専攻科のみ)満18歳となる日の前日において里親等に委託されていた場合、児童養護施設等に入所していた場合、そのほか社会的養護が必要と認められる場合は⑤又は⑥のいずれかの口にレ印を付けてください。
③	<input type="checkbox"/>	未成年後見人()名分 親権者が存在せず、未成年後見人が選任されている場合(未成年後見人が複数選任されている場合は、全員分) ※未成年後見人が法人である場合又は財産に関する権限のみを行使すべきこととされている者である場合は、その者を除く。
④	<input type="checkbox"/>	生徒の生計をその収入により維持している者(主たる生計維持者)(両親等)2名分 ・生徒が在学中に成人した場合で、成人する直前の未成年の時点から申請の時点まで生計を維持する者に変更がない場合
⑤	<input type="checkbox"/>	主たる生計維持者1名分 ・親権者又は未成年後見人が存在しない場合 ・成人に達しているが主たる生計維持者が存在する場合 等
⑥	<input type="checkbox"/>	生徒本人 親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合であり、成人に達している場合 等

※ 専攻科の場合、「親権者」とあるのは「父母」と読み替えるものとする。

(3) 次の理由により、証明書類を提出しません。

○所得確認の対象が生徒本人(親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合)であるが、未成年で道府県民税所得割及び市町村民税所得割を課されるだけの収入を得ていない場合

※(2)又は(3)に該当する場合は、下記内容を確認の上、口にレ点を付けてください。

私の世帯は、7月1日現在、生活保護法(昭和25年法律第144号)第36条の規定による生業扶助を受給していません。

【振込口座について】(該当する口にレ印を付けてください。)

(1) 振込希望口座は、下記のとおりです。(通帳のコピーを添付してください。)

口座名義	フリガナ			※申請者と同じ名義であること
	氏名			
振込先	金融機関コード	店舗コード	金融機関名	本支店名
	預金種目	普通(総合口座を含む)		
口座番号				

(2) 昨年度と同じ口座を希望します。(昨年度、岐阜県で受給された場合のみ可。)

【同意事項】

以下の内容に同意する場合は、口にレ点を付けてください。

提出する証明書類のうち、「高等学校等就学支援金」の申請・届出において、岐阜県に提出する証明書類により確認されることに同意します。
記載しないでください。

証明書類として個人番号カードの写し等を提出した場合、岐阜県私立高等学校等奨学給付金支給要綱に基づく事務を処理するために限って、個人番号を使用し地方税関係情報及び生活保護関係情報を取得することに同意します。